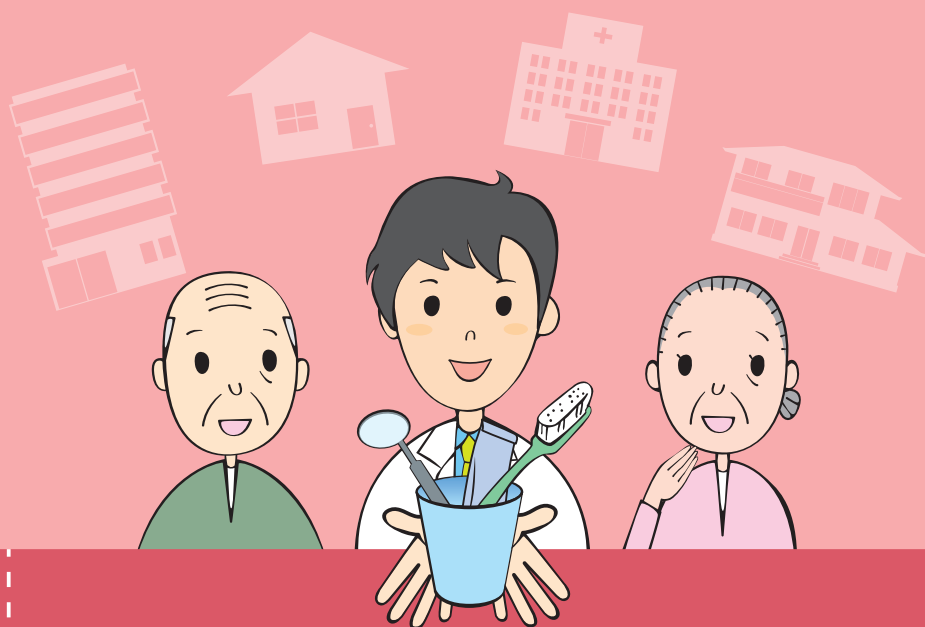


歯科訪問診療のススメ

患者さん・ご家族のための
ハンドブック



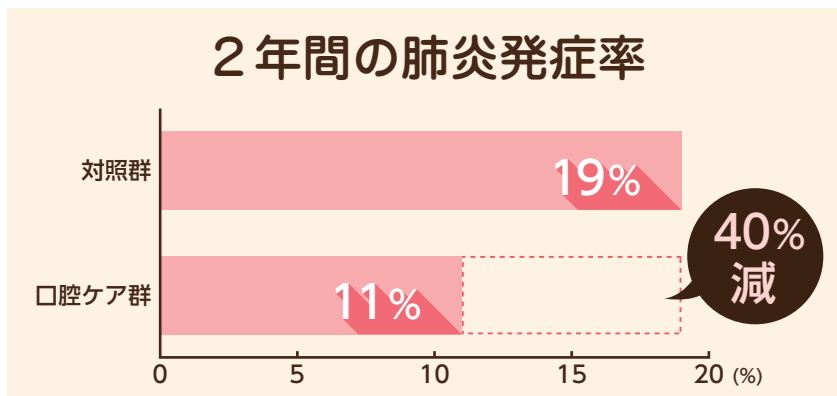
お口のこと忘れていませんか？

ご病気等により通院が困難な方は、ご自宅や施設で
歯科治療・専門的口腔ケアを受けられます。

お口の掃除はできていますか？

要介護高齢者では死亡原因の第1位は肺炎です。歯科医師・歯科衛生士による口腔ケアを行った人は、そうでない人と比べ肺炎の発症率が低いことがわかっています。

(口腔ケアと誤嚥性肺炎予防について、米山らより)



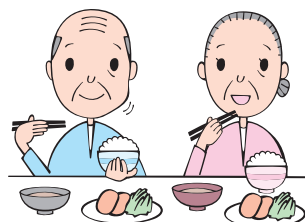
口腔ケアの効果

- 肺炎の予防
- インフルエンザの予防
- 認知症の予防
- がん患者合併症の予防・軽減、入院日数の減少

お口をきれいにすると…

味がわかる！
 口臭がへる！
 食欲が出る！
 唾液が出る！

笑顔になる！



しっかりかめていますか？

かむ(そしゃく)運動は脳の血流を増し働きを活発にします。たとえ入れ歯でも、きちんとかんで食事をしているひとは、認知症のリスクが低いことがわかっています。しっかりかむことは認知症の予防に役立ちます。

また、しっかりかめないと食べ物が喉に詰まりやすくなり、窒息の危険が大きくなります。

おいしく、楽しく、安全に食べるためにも、かむことはとても大切です。ご自分の歯や入れ歯の手入れを行い、かめるお口の環境を整えましょう。

こんな経験ありませんか？

- 食事にむせることがある
- 食後によくせきこむ
- たんがよからむ
- よだれが多い
- 飲み込みにくい食べ物がある
- 食後に声がかすれ声に変わる
- 食べ物をよくこぼす
- 食事時間がのびた
- 飲み込んだあとに食べ物が口の中に残る
- 舌の上が白い



こんな症状があったら、摂食・嚥下障害が疑われます。かむ力、飲み込む力が低下すると、誤嚥(水や食べ物が誤って気管や肺に入ること)しやすくなり、誤嚥性肺炎や食物による窒息の原因にもなります。

歯科医師、歯科衛生士などにご相談ください。

お口の中や喉の問題を放置しないことが大切！



歯科訪問診療の対象は

ご自宅や施設において療養を行っており、病気やケガのため通院による歯科治療が困難な患者さんが対象となります。

療養中の患者さんが屋外への移動を伴わない屋内で診療を行った場合に限りです。

病気：脳血管障害（脳出血、脳梗塞等）、心筋梗塞、肺炎、骨粗しょう症、関節リウマチ、パーキンソン病、骨折（大腿骨等）、認知症など



歯科訪問診療を利用できる場所

● 居宅・マンション

それ以外にも以下の施設でも利用できます。

- ケアハウス
- グループホーム
- 有料老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 養護老人ホーム
- 高齢者専用賃貸住宅など
- 特別養護老人ホーム
- 介護老人保健施設
(ショートステイを含む)
- 歯科のない病院



※デイサービス、デイケア、歯科のある病院は、歯科訪問診療を受けられません。



歯科訪問診療でできることは

- むし歯の治療
- 歯周病の治療
- 歯を抜く治療
- 入れ歯をつくる・修理・調整など
- 飲み込みの訓練

※高度な技術や危険性を伴う治療が必要な場合には、訪問診療ではなく、歯科医院あるいは病院歯科口腔外科での対応となることがあります。



初回訪問時に準備するもの

- 健康保険証
 - 介護保険証（要支援・要介護認定を受けている方）
 - 福祉給付金資格者証
 - 障がい者手帳
 - お薬手帳
- （● 主治医の診療情報提供書：基礎疾患の把握のため）



歯科医療費について

治療は医療保険ですべて対応できますが、通院に比べると、1割負担の場合で1000円程度負担金が多くなります。

また、ご自宅で介護保険を利用して療養している場合は、居宅療養管理指導として別途一部負担金がかかります。

要介護高齢者に多いお口の状態



要介護高齢者では歯・口の清掃状態が悪くなり、歯の根元に多くのむし歯が見られることがあります。

根元のむし歯



舌の表面にこけ状の汚れが付いています。これは細菌や粘膜の汚れで、口臭の原因にもなります。

免疫の低下や消化器系疾患でも見られることがあります。

舌苔(ぜったい)



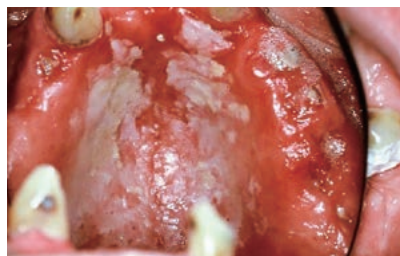
入れ歯をはずすと、歯の周囲や入れ歯の裏側にも食べ物の残りかすが多くみられます。

歯や入れ歯の清掃が悪いと、細菌が増えて口臭や誤嚥性肺炎の原因となる可能性があります。

口の中に異常に多くの食べ物が残っている場合には、摂食・嚥下障害の場合もありますので、注意して下さい。

歯・入れ歯の不潔が 口臭・誤嚥性肺炎の原因に

お口の粘膜の病気にも注意！



カンジダ症はカンジダ菌による感染症です。カンジダ菌は口の中に常に存在する菌です。

健康な体では問題を起こしませんが、免疫力が低下した人に見られることがあります。

カンジダ症



白板症は、舌や粘膜に白く板状に見られることがあります。

もし気が付いた場合は、訪問診療で診ていただいてから口腔外科のある専門病院へ行ったほうがよいでしょう。

白板症(がんの可能性あり)

このようなお口の状態が見られたら、
早めにケアマネージャー等に連絡し、
歯科医師に診てもらおうようにしましょう。



まずは
かかりつけの歯医者に
ご相談ください。



お問い合わせ

- 各市町村窓口
- 各地区歯科医師会
- 愛知県歯科医師会 (052) 962-8020 (代表)

一般社団法人

愛知県歯科医師会

〒460-0002

名古屋市中区丸の内三丁目5番18号

TEL (052)962-8020(代) FAX (052)951-5108